



国際ロータリー第2790地区

千葉南ロータリークラブ週報

THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH

創立	1964年3月2日	例会日	毎金曜日12時30分	例会場	オークラ千葉ホテル
会長	榊原 行夫	幹事	小林 透	雑誌会報委員長	瀬谷 研一
事務局	〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階			TEL	043-245-3204

2010年8月第3週号

第2279回



平成22年8月20日(金) 点鐘12:30 (曇り)

- ◆ロータリーソング 『手に手つないで』
- ◆四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

◆お客様紹介

- ・本日のゲストスピーカー／敬愛大学少林寺拳法部
卓話・演武⇒ 中村 智美様
演武⇒ 齊藤あゆみ様、本田 貴敬様
- ・千葉北RC／ 和田 治文様、李 嗣毅様

■ 会長挨拶及び報告 榊原 行夫会長

- ・9月17日(金)の例会は、「ガバナー公式訪問」です。ご予約があるかと思いますが、なるべくご出席いただきガバナーのお話を聞いて頂ければと思います。
- ・9月24日(金)の例会は、「第3分区Bロータリー情報研究会」へ変更し、水野ガバナー補佐が主催、当クラブがホストで開催されます。テーマは、「私たちは何故週一度ロータリーに集うのか」となっております。
- ・8月21日(土)は、地区クラブ奉仕委員会セミナーへ出席してまいります。セミナーの内容は、「真の会員増強を目指して」となっております。

■ 委員会報告

出席委員会より (野城友三委員長)

2009-2010年度下期の皆出席の方は、17名いらっしゃいます。記念品を差し上げたいと思います。

■ 幹事報告 小林 透幹事

- ・9/17(金)「ガバナー公式訪問」、例会終了後、クラブ

協議会があります。(13:40～15:10)時間の許す限り、皆様のご出席、宜しくお願い致します。

- ・9/24(金)「ロータリー情報研究会」、例会変更となり、点鐘14:00、終了時刻は16:50分となります。皆様のご出席、宜しくお願い致します。

■ ニコニコボックス報告

☆植松 省自会員

今日は、少林寺拳法の演武があるため、部屋の配置を変えてもらいました。宜しくお願い申し上げます。

本日のニコニコボックス	2,000円	累計	223,000円
金の箱	410円	累計	5,685円

■ 出席報告 (会員数40名)

出席者数 31	欠席者数 9	ビジター 5	修正出席率 79.49 %
---------	--------	--------	---------------

千葉市内例会変更のご案内 [メーキャップにご利用下さい](#)

千葉RC	月	8/30・9/27	三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火	8/31・9/28	センシティタワー「東天紅」
千葉幕張RC	火	9/7・28	アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水	—	京成ホテルミラマレ
千葉北RC	水	—	ホテルポートプラザちば
千葉中央RC	木	9/30	三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木	9/16	京成ホテルミラマレ

★ 本日の卓話 ★

演 題…『少林寺拳法への誘い』
卓話者… 敬愛大学少林寺拳法部
中村 智美様



私は、敬愛大学少林寺拳法部3回生副将を務めております中村智美で、生拳士四段です。少林寺拳法を始めたきっかけは、3歳の頃、拳法を習っていた二人の兄

の影響で見よう見真似で始めました。小学校の時に一時興味を失ってしまいましたが、三つ年上の兄の高校生の大会を応援に行き、兄の力強い演武を見て、一目ぼれで兄と同じ高校の金剛禅桜林高等学校へ入学しようと決めて、両親にそのことを話したところ、市民大会で優勝出来たら、入学しても良いと返事を貰い、その年の市民大会で優勝し、特待Bを頂き無事入学することが出来ました。

高校は昼間定時制で、授業は午前中だけで、午後は部活をするなり、アルバイトをするなりで午後からは自由な学校でした。部活は14時から20時まで毎日吐いてしまう程の激しい練習でした。その中で先輩への気遣い、礼儀作法を学びながら、何度も投げ出したいと挫けそうな心と闘いながら、又奮い立たせながら、猛練習に耐え、高校2年の時、4年に一度の世界大会で一般女子初段の部で優勝することができました。それから、次の選抜大会では県、関東、全国と女子有段の部で全て優勝することが出来ました。しかし、優勝してから、今迄の追う立場から追われる立場になり、又、最高学年になって部員をまとめる立場、優勝者の立場から来るプレッシャーに自分を見失いそうになりスランプに陥ってしまいました。

その時、世界大会の優勝者で高校の先輩でもある兄に相談したところ、俺の妹にしては考えが甘いと指摘され、自分の未熟さに気づき、自分を変えられるのは、自分だけだとの思いで、もう一度努力し頑張って、高校生最後の全国大会で優勝することが出来ました。その時、応援に来てくれた両親の嬉しそうな顔は今でも思い出します。最高の親孝行が出来たと思います。その時、この大会まで大学へ進学して、少林寺拳法を続けて行くことを考えていませんでしたが、これを機に当時声がかかっていた敬愛大学少林寺拳法部への進学を決めました。決めたまっかけは、顧問の先生に比較的新しい部(出来て2年)ではあるが、この年女子有段者の部で優勝しているし、これからも部を大きく伸ばして行くという言葉聞いたからです。OB・OGも少なく歴史も浅い中で試合に臨むのは大変ですが、皆で新しい伝統を創りながらメリハリのある部活にしようと思っています。

大学に入ってから、2年生の時に斎藤あゆみと一緒に女子2段の部で県大会2位、全国大会4位に入賞し、去年の全日本学生大会では女子団体で入賞することが出来ました。又、今年5月に行われた関東学生大会では、男子と組み6位に入賞しました。現在一緒に斎藤あゆみは、小学5年生で少林寺拳法を始め敬愛高校3年の時主将を務めていました。彼女とは同じ千葉県拳士として、良きライバルでしたが、今は良き同期として、お互い支えあいながら毎日の練習を頑張っています。今年残りの大会は9月～11月にあり、主将の斎藤と共に女子3段の部に出場します。優勝出来るよう一生懸命に練習して頑張りたいと思いますので、応援、宜しくお願い致します。

(文責 鮫島 永一会員)



右から
中村さん
齊藤さん
本田さん



少林寺拳法の創始者は、宗道臣(1911-1980)です。1947年、36歳の時に香川県多度津町に小さな道場を開き、1951年に金剛禅総本山少林寺を開設。現在では世界34カ国に広まり、170万人が登録しています。

少林寺拳法では、ボクシングのような試合はありません。少林寺拳法の技術は、暴力から身を守るためのものです。そのため、一人が攻撃役になって技を仕掛け、もう一人が防御役となって、防御・反撃をするという形式で、技術の上達を確認していきます。技術の上達度を評価する手段としては、学んだ技を組み合わせる「演武」があります。いわゆる「大会」は、演武を争うことによって行われます。

少林寺拳法には、「剛法」(強い技)と「柔法」(柔らかい技)という技術があります。「剛法」とは、突きや蹴りを使って相手を制する技術。「柔法」とは、腕や服を掴まれたり、背後からの攻撃に対して掴まれた手を抜いたり、相手を投げたりする技術です。少林寺拳法では、「剛柔一体」を目指していてどちらも均等に修練しなければ上達しないと言われています。

第2280回例会

日時⇒ 平成22年8月27日(金) 点鐘12:30

演題⇒ 『ホテルマンのナイショ話』 part II

卓話者⇒ 瀬谷 研一会員

第2281回例会

日時⇒ 平成22年9月3日(金) 点鐘12:30

演題⇒ 『自己紹介』

卓話者⇒ 山口 浩会員

